

# からほり新聞

## エコヴィレッジ空堀

二十一世紀は「環境の世紀」と言われ、環境負荷軽減に向けた様々な取り組みがなされています。そんな中、大阪の中心部、空堀界隈は、実はかなり先進的な、環境に対する取り組みができていくエコヴィレッジかも知れません！

まずはじめに、「車を必要としない暮らし」です。

地球温暖化の原因とされている二酸化炭素の排出ですが、個人による最も大きな排出は、「自動車による移動」と言われています。

この空堀界隈は都心部に位置し、地下鉄の最寄り駅が2つもあるのに、自動車を使わなくて

も移動には事欠きません。また中心を通る商店街や、路地(ろーじ)など古い町並みが残ったおかげで、通過する自動車が少なく、路地奥などはとても静かで、排気ガスも臭くありません。もし自動車が必要なきは、近くのレンタカー屋で借りれば、高い駐車場代を支払って、車を所有するよりもスマートです。

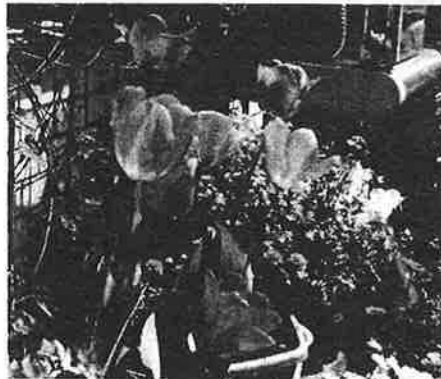
次は、「緑化」です。

植物は、二酸化炭素を吸収し、酸素を排出するため、地球温暖化を防ぐ大切な存在です。また日々の暮らしに季節感や彩りを与えてくれるため、生活を支えてくれるものでもありま

す。最近では屋上や屋根で植物を育てることで、建物を暖まりにくくし、冷房費を抑える効果なども認められています。

空堀界隈では、密集した建物に囲まれた中心に、桃園公園と桃谷公園があります。ここは、この地域では珍しく広々としていて、大きく育った樹木を眺めることができます。そこから一歩路地に入ると、そこに住む人々が育てている植木鉢が目に入ります。小さな植物ばかりですが、色とりどりの草花が、ところ狭しとおかれた風景は、より細やかな季節の移り変わりを感じます。また育て主との会話も生まれ、コミュニケーションにも一役買っています。

他にも様々な特徴があるので、これらを生み出している最大の特徴とは、「高密度に集まった住宅と、そのすきまをつ



(松下岳生)

第15号 (2009.00.00)

### 「空堀界隈をご散策される皆様へ」

- ◆路地の奥は私有地が多いのでご注意ください。
- ◆美しい石畳や木造家屋にゴミは似合いません。
- ◆商店街は生活の場でもあります。節度とマナーで笑顔が増えます。

なぐ路地」なのです。上海でもアムステルダムでもバルセロナでも、路地が残るところには、生き生きとした暮らしに裏打ちされた文化が感じられます。

ところが近年、これらが失われつつあります。ほかの街にはない、この地域固有の資産を活かしながら、これからの時代に馴染んだ暮らしを、共に営めればと思っています。

**コンサートに出ませんか**  
当会は童謡唱歌をグループ(ローゼンクライス)で歌っています。今秋合同コンサートに出演する予定で張り切っています。毎月2回(水曜日)会場は大阪府社会福祉指導センター B1 です。歌の好きな皆さん男女を問わず歌いましょう。

**ケアプラン(介護保険)を学びませんか**  
5月19日(火)午後2時~4時 からほりさろんで 毎月 火曜日(月1回)開催予定 自分の生き方を考えケアプランを立ててみませんか。

**春のコンサート**  
5月23日(土)大阪府立ドーンセンター 午後1時30分~ 参加無料 (歌)栗崎悦子 なつかしい昭和初期に口づさまれた唱歌、童謡を歌います。

**布ぞうり作りませんか**  
第4水曜日、「からほり・さろん」で講習しています。参加歓迎します。

**からほり伝言板**

**かみなり亭寄席** 奇数月の第2土曜日午後6時30分~。会場:薬業年金会館。出演:笑福亭一門ほか。問い合わせ:06-6768-3549

**講談 旭堂 南海(何回続く会)** 薬業年金会館 毎月第4火曜日 午後7時~ 木戸銭1,500円

お年よりの皆さんに、住み慣れた町で楽しく充実した暮らしが続けられることを願って支援活動や暮らしの潤いに様々な企画を推進しています。

**【からほりさろん】**

- 懐かしい映画の会(毎月第2土曜日午後2時~)
- 食事会(毎月第3木曜日12時~) 楽しく食べませんか。参加費500円。
- 絵手紙(毎月第4水曜日午後1時30分~)
- 話し方と朗読を楽しみましょう 5月27日 午後2時~4時 からほりさろん 講師:にしおみつこ 毎月2回 参加2000円

**楓ギャラリー**  
展示内容はホームページでご確認ください。  
[www.7a.biglobe.ne.jp/kaede-g/](http://www.7a.biglobe.ne.jp/kaede-g/)

**買い物は空堀商店街で**

特定非営利活動法人 **高齢者外出介助の会とは?**

お年寄りの皆さんに、より楽しく充実した日常生活を過ごしていただくため次のような活動をしています。

- ①外出介助(買い物、お墓参り、通院など)
- ②暮らしサポーター(買い物、薬取り、入院時支援など)
- ③車椅子貸し出し(お気軽にご利用下さい)
- ④生きがい作り講座(童謡・唱歌を歌う会、絵手紙くらぶなど)
- ⑤大阪の文学を読む会(学び)
- ⑥「からほり新聞」制作

お気軽にお問い合わせください。  
大阪市中央区松屋町4-8 メイツ松屋町1階 (おとうぶ屋さんのおとなり)  
TEL&FAX 06-6764-4002  
月~金(10:30~15:00)  
E-mail: odekake@helen.ocn.ne.jp  
ホームページ: www.9.ocn.ne.jp/~ode-kake/

喰べ処 呑み処 おそうざいの店

# 島やん

谷町6丁目12-8 TEL 6762-9288  
営業時間:PM5:00~11:00(定休日:月曜日)

**☆編集後記**

◇いろいろな事情が重なって発行が遅れました。編集ボランティアも不足していますので、地域新聞づくりに参加する人を求めています。面白いことしたい人参加して下さい! (山本)

◆からほりサロンの開いて5年目になりました。やっとなほみに花が咲きかけたようです。大輪の花に育つよう

◇いろいろな事情が重なって発行が遅れました。編集ボランティアも不足していますので、地域新聞づくりに参加する人を求めています。面白いことしたい人参加して下さい! (山本)

◆からほりサロンのお食事会に始めて参加させて頂きました。メニューも豊富で、デザートも色々、最後には手づくりのマーマレードのロイヤルティーには心がこも

◇寺町から彼岸の便り。空堀にもまた春が訪れましたね。(残念ながら年頭に転居しました)古くて新しく違和感のなかった街。今更ながらに空堀の魅力を考えています。(ゆきぎき by青木)

# ぜんざい屋事件を

## ご存知ですか

「ぜんざい屋事件」といわれる事件は慶応元年（1865）におこりました。ぜんざい屋に潜伏していた土佐藩浪士の大利（たいてき）鼎吉（24歳）が新撰組に殺害されました。その場所が、からほりさろんのすぐ近くにありま

す。江戸時代も今も旅館の多いところ。当時、下寺町の萬福寺には新撰組の屯所（集合場所）が置かれ、浪士探索の拠点になっていました。皮肉なことに、新撰組も隠れ家もすぐ近くにあったのです。

「石蔵屋」に土佐藩浪士がいるとの情報で新撰組の隊員四人が斬りこんできました。その時いたのは店主と鼎吉の二人。店主は逃げたけれど、踏みとど

まった鼎吉は殺害されてしまいました。鼎吉は万一の場合に備えて一首を用意していましたが、それが辞世となりました。「ちりよりも軽き身なれど大君に心ばかりはけふ報ゆなり」という歌は石碑に刻まれています。石碑の文字は、鼎吉と共に「石蔵屋」にひそんでいた土佐藩浪士だった田中光頭の手によるものです。彼は昭和十二年にこの地に来た時、同士の鼎吉のことを

憶びながら筆をとったのです。その時、なんと九十五歳。この「ぜんざい屋事件」のことは、司馬遼太郎が『幕末』という小説に取りあげています。その中で鼎吉の同士の田中光頭のことを「才質さほどでもなく、維新の志士のなかでは三流に近かったが、一流はほとんど死に顔助（光頭のこと）、ただ奇蹟的な長寿を得たために多くの栄誉を受けた。」と手きびしく書いています。鼎吉の若き死を惜しみ「松屋町のぜんざい屋事件」と長く語り継いだ町の人々の気持ちが何となくわかります。

あることを誇らしく思いました。また、石碑をながめると、近くの石井商店の方が親切に石碑の説明の文を持ってきて下さり、改めて大阪のよさを感じるまち歩きとなりました。

（千万多津子）

参考図書

『幕末』 司馬遼太郎

文芸春秋

『なにわの石碑を訪ねて』

杵川久一 新風書房

『大阪人』 2004年11月

特集

寺町・江戸期建築散歩

『中央区史跡文化辞典』

大阪市中央区役所



ケラ子の介助日記

## 「ハッピーバースデー Mr.B！」

高齢者外出介助の会  
事務局長 永井佳子

「ハッピーバースデー Mr.B！」（本の題名）詩集に僧侶の中川さんが挿絵を描かれ、その原画展に行ってきました。

アメリカ人のミュージシャン、ロビンさんが音楽療法で訪ねた老人ホームで、出会ったお年寄りの心象風景を書いた詩集です。

心にとまった挿絵は一杯ありましたが本の題名になった絵もほろりとさせられます。

B氏の頬にうれし涙がこぼれていた：

こんな調子で全編描かれています。

とても温かな目でお年寄りを見てられ心にジーンと響いてきます。どのお年よりも抱きしめたくなります。

一枚一枚の絵に寂しさをやせつなさ、ユーモアが表現されているのです。移ろい易い心の一面を優しい詩と絵で表現された心打つ作品でした。

私も作者と一緒にお年寄りの生活を覗いたような気分です。素敵な絵画展でした。

引用  
Happy Birthday Mr. B!

99歳の誕生日：パースデーケーキをはさんで皆がギターや歌で楽しく拍手で迎えているところ。戸惑い車椅子でその場を離れて行ったB氏



街の車いすおじさんから⑧  
高齢や障害のために車椅子生活になることは誰にでも起こるかも：そんなことになって気が付いたり考えたことを連載で。

高齢者外出介助の会では、春秋二回の遠足を発行していて、今秋は船で懸案の中之島一周クルージングを楽しみました。天満橋河畔の八幡浜船着き場が整備され、車イスでもチャーター船なら乗船できるようにになったので、かねてからの念願を果たしたのです。

秋晴れの午前中、水面から眺める中之島ビル街の都市風景や、下船した大阪城船付場付近の自然が一杯の景色は予想以上の素晴らしさでした。

バリアフリー法で客船も自力乗降できることが求められているので、多くの都市では車イスで乗船できるようになってきています。ところが残念なこと、バリアフリー先進都市と言われている



かつて「水の都」を標榜していた大阪は、水辺を楽しむ整備に遅れを取ったようです。車イスでも当たり前前に乗船できるように、追いついて欲しいものです。（山名 勝）



### 地域の福祉、みんなで参加

●地域の福祉の充実に、みなさまのご支援をよろしく願い致します。共同募金は、10月1日～12月31日の期間ですが、年間を通じて寄付金を受付しています。●大阪府共同募金会事務局は、谷町7丁目交差点を信号1つ西入りの大阪社会福祉指導センターの2階にあります。どうぞよろしく。●ホームページをぜひご覧ください。http://www.akaihane-osaka.or.jp

### マリンバを楽しみませんか？

毎週木曜日「からほりさろん」で教室をしています。見学・体験(1回)大歓迎!!

くわしくは高齢者外出介助の会でお問い合わせください。

指導：北口 桂

# ライダーのお宝発見 商店街でローマの休日

サロンから空堀商店街の坂を上がついていき、鏝節の丸与さんの先、左手角の洋服屋さん。お父さんの代にはオーダー紳士服のお店だった「テラー カワシマ」。戦前は松屋町から心斎橋へ至る末吉橋の近くにありましたが、戦後早くから焼け残った今の場所に移り、



ターは、よくよく見ると映画『ローマの休日』で、ゲレゴリー・ペックと主演のオードリー・ヘップバーンが街中を乗り回していたスクーターではないか！と思いきや、

店主の川嶋良博さんがふだん乗っていて、表には緑の100CC三速スモールベスパ、店内には高速も走れる、青色の200CCが置いてあるそう。

「Vespa=蜂、は荷物も載せられ旅にも行ける気軽で素敵な乗り物なんですよ。」

向いの宇治茶園さん二代目のご主人、宮下明夫さんも川嶋さんの紹介でベスパ愛好者になったひとり。もともとオートバイ好きで、あらゆる種類を乗り継いできた川嶋さん。7、8年前からは自転車で峠道に行くレース「ヒルクライム」に取組み、なんと先日は優勝も果たしたそうです。

**作品展示**

からほりサロンにいつも来ている飯田（90歳）さんの手芸作品を展示しています。お陰さまで、サロンが明るく暖かな雰囲気になっていきます。通りかかりにのぞいて見てください。高齢の方で手づくりを楽しんでいる方がありましたら紹介下さい。展示いたします。



## 草の根人権活動賞 頂きました



高齢者外出介助の会は15年に渡る活動を評価していただき、大阪府から「草の根人権活動功労賞」を受賞しました。皆様のご支援のお陰と感謝申し上げます。

## 快傑！からほり人 快傑ファイル其の十三

### ジェラテリア・チルコドーロ 茂木皓守さん

昨今、ちよいとワルオヤジがモテ離されていますが、からほりの町には人を楽しませることが大好きな刺激(シゲキ)的な親父がいます。正統派の船場商人でありながら、「全身火の玉快男児」の称号を献じられているその人こそ茂木皓守さん。前へ前へと常に進化を遂げている元気のヒミツに迫ります。

シチリアに4回も行くほどイタリアが大好きな茂木皓守さん。さぞかし言葉はペラペラかと思えば、「あいさつとありがとうの単語を5つ程覚えて何とかなりませ」と、さらりと仰る。しかも「1から10までをイタリア語でどう言うか知ってはりまつか。1はウノやから宇野さん、8はオットやから夫と覚えてたらよろしい」とも。このざつくばらんな語り口が、初対面の人でも一瞬にして皓守ワールドに誘い込んでしまう茂木マジックなのだ。

年閉校、中央小学校に統合)を卒業して上町中学校に入学。22歳で家業を継いでからケーキ屋を始めるが、「10年程前に、すっかりかんになり地獄を見ました。人間、最後は食べることにありまへん」と諦観。家族の顔が見える店づくりをより一層考えるようになった。

日本のジェラテリアとしては草分け的な存在の「チルコドーロ」の創業は1985年。長女の美佐さんが本場イタリアで修行して、ジェラート職人として手作りアイスクリームを作っている。

お店の看板メニューは、卵を使わない「クリーミー・クリーミー」というミルクジェラート。

低脂肪の生クリームとスキムミルクを使っているので、さっぱりとした食感だ。皓守さんの一押しはピスタチオのジェラート。「金曜日の2時に店に来てくれはったら、作りたてを食べて貰えませ。そりゃ、おいしいから」と、力説する。2年に一度



パリスタの制服をスタイリッシュに着こなして、イタリア・フィオレンツァ社製のレバー式エスプレッソマシン最新型の日本第1号の前に立つ茂木皓守さん

しか収穫されないシチリア産のピスタチオにこだわったジェラートは、「香り・コク・風味が世界最高＆最強」と評判を呼び、インターネットで全国から注文があるそうだ。イタリア製のエスプレッソマシンを導入してからは、販売

とホームページを担当している長男の美伸さんと二人で、デザートインカプチャーの研究に邁進。ミルクの泡の上に、つまようじなどの先のとがったもので、ハートや木の葉、動物や人の顔などを描いていく。因みに、エスプレッソをいれる人のことをイタリア語で「パリスタ」と言うが、その修行の為に皓守さんが一人でナポリに行ったのが昨年3月のこと。その数カ月後、親子でローマやナポリのBAR(バル)を巡った。本物の味を究めるには、発祥の地に行かなければならないという止むに止まれぬ思いからだった。また、前回の旅で友達になった人を再び訪ね、人と人とのつながりの大切さと素晴らしさに心を踊らせた。出会いを一度だけで終わらせないのが、皓守流のおもてなしの精神なのだ。(三井康栄)

大阪市中央区谷町7-3-4  
新谷町第3ビル114  
Tel 06-6767-0515  
11時~19時 日・祝休み(営業している場合も多いので、電話で確認を)



# か ら ほ い 界 隈 お 散 歩 M A P



## ~其の13 創業が大正以前の『古いお店』の巻~

からほり界隈には街の移り変わりを見守りながら、長く続いている老舗が多くあります。創業が江戸時代の明和、文化文政など時代小説に出てくるような、歴史を感じる年号がでてきます。もともととみんなに知ってもらいたいのですが、今回は大正以前の創業で同じ商いを続けておられるお店にしました。

まだまだ紹介し切れませんが、ここでしか入手出来ない彫刻刀を扱っているお店があったり、この町には歴史を支える力が遺っています。

人情もあり、いいまちです。今回はご協力いただいていないお店もありますが、またの機会にご登場いただきたいと思います。

(竹間 矢子)



**1** だいつる 大阪の味 大鶴の寿司  
創業明治16年(1883) 沼波寛四代目?  
大阪ならではの押し寿司の店。握りもある。昔はお寺さんの法事などへの出前もあった。  
定休日:火曜 (06-6761-0096)



**6** 花かつ・昆布丸与 岡田商店  
創業明和2年(1765) 岡田孝輔 七代目  
「鯉本節厚削り」は人気で歌舞伎の役者さんなど食通の方々のごひいきにされている。代々の古文書なども大切に保管され、残っている。隣のギャラリーでは昔の写真も展示。  
定休日:水曜 06-6761-1828



**5** こんぶ 土居  
創業明治36年(1903) 土居純一 四代目  
元は梅田新道・蛸橋(しじみばし)(北新地・近松の心中物で有名)にあったお店が北の大火で焼け、空堀に。大阪みやげの本に「十倍だし」などのオリジナル商品が紹介されている。  
定休日:日・祝 06-6761-3914



**4** 寝具一式 ぜにやふとん店  
創業明治3年(1870) 宮崎昌久 四代目  
ふとん専門店。綿の打ち直しも出来るので、遠くからの注文もある。大阪大空襲では家の大屋根に焼夷弾が…、焼け残っている建物がないので海が見えたという。  
定休日:なし 06-6761-1729



**3** 書道具の老舗 玉林堂  
創業文化文政(1810)のころ。  
藤尾美代子 十数代目  
明治の大火にも会い、歴史は古い。筆、硯、半紙の他、友禅柄の千代紙など豊富に揃っている。サイズもいろいろあるので喜ばれている。  
定休日:日・祝と第3土曜 06-6761-3485



**2** 豆腐・油揚・蒟蒻 岡田屋本店  
創業明治42年(1909) 岡田勝之 三代目  
その日に作った物しか扱わない、手作りとうふの店。自家製ざる豆腐が人気。親族のおじ、甥なども、ここで修行して独立していった。ほかに支店もあったが今はない。  
定休日:日・祝 06-6761-6731

ご紹介した老舗のお店